

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第155回）議事概要

1 日時 令和3年3月30日（火）14：30～16：10

2 場所 Web会議による開催

3 出席者

（1）委員（敬称略）

尾家 祐二（分科会長）、安藤 真（分科会長代理）、石井 夏生利、
伊丹 誠、江崎 浩、上條 由紀子、國領 二郎、三瓶 政一、
高橋 利枝、平野 愛弓、増田 悦子、森川 博之（以上12名）

（2）専門委員（敬称略）

大西 輝夫、多氣 昌生（以上2名）

（3）総務省

<国際戦略局>

巻口 英司（国際戦略局長）、藤野 克（官房審議官）、
柳島 智（技術政策課長）、近藤 玲子（通信規格課長）、
重野 誉敬（通信規格課国際情報分析官）

<総合通信基盤局>

・電波部

鈴木 信也（電波部長）、片桐 広逸（基幹・衛星移動通信課長）、
荒木 智彦（基幹通信室長）、翁長 久（移動通信課長）、
山口 修治（電波環境課長）

（4）事務局

日下 隆（情報流通行政局総務課総合通信管理室長）

4 議 題

（1）答申案件

- ① 「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」のうち「60GHz帯の周波数の電波を使用する無線設備の多様化に係る技術的条件」について
【平成14年9月30日付け諮問第2009号】

【内容】

パルス方式の広帯域センサーの導入に向けた 60GHz 帯の周波数の電波を使用する無線設備の技術的条件について、審議したもの。

審議の結果、陸上無線通信委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

- ② 「基地局等から発射される電波の強度等の測定方法及び算出方法」のうち「地中埋設型基地局等の新たな無線システムから発射される電波の強度等の測定方法及び算出方法に係る技術的条件」について

【令和 2 年 1 月 21 日付け諮問第 2045 号】

【内容】

地中埋設型基地局等の新たな無線システムから発射される電波の強度等の測定方法及び算出方法に係る技術的条件について、審議したもの。

審議の結果、電波利用環境委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

(2) 報告案件

- ① 「非静止衛星を利用する移動衛星通信システムの技術的条件」のうち「1.7GHz 帯/1.8GHz 帯を用いた衛星コンステレーションによる携帯電話向け非静止衛星通信システムの技術的条件」の検討開始について

【平成 7 年 9 月 25 日付け電気通信技術審議会諮問第 82 号】

【内容】

1.7GHz 帯/1.8GHz 帯を用いた衛星コンステレーションによる携帯電話向け非静止衛星通信システムの技術的条件について、検討を開始することの報告があったもの。

- ② 「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」のうち「無線 LAN システムの高度化利用に係る技術的条件」の検討開始について

【平成 14 年 9 月 30 日付け諮問第 2009 号】

【内容】

小電力の無線システムのうち無線 LAN システムの高度化利用に係る技術的条件について、検討を開始することの報告があったもの。

- ③ 国際電気通信連合電気通信標準化部門（ITU-T）電気通信標準化諮問委員会（TSAG）会合の結果について

【内容】

WTSA-20で予定されていた議題を議論したTSAG会合の結果等について、報告があったもの。

④ 令和3年度科学技術関係予算等について

【内容】

令和3年度の政府全体の科学技術関係予算等について、報告があったもの。

本会議にて配付された資料を御覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますので御覧下さい。

また、総務省において、閲覧に供し及び貸し出しておりますので、以下まで御連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報通信審議会事務局 石川 崎山

電 話：03-5253-5432

F A X：03-5253-6063

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策のため、送信時は/●/を@に置き換えてください。